

授業科目 治療技術特論

【担当教員名】 亀尾 徹、佐藤 成登志 他		対象学年	4	対象学科	理学
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	◎	◎	◎	
【概要・一般目標：GI0】 理学療法の基盤となる「思考」について考え、自己内省過程を学習する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 人体の機能解剖を理解する。 2. 臨床で必要とされる実践的な評価方法を理解する。 3. 機能解剖、生理学などの基礎医学的知識と、臨床的評価・治療との関連づけを強化する。 4. 具体的治療技術を習得する。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	クリニカルリーズニング総論			1～3	講義 亀尾
2	クリニカルリーズニングに基づいた治療計画			1～3	講義 亀尾
3	クリニカルリーズニング演習（1）			1～3	演習 亀尾
4	クリニカルリーズニング演習（2）			1～3	演習 亀尾
5	マイオチューニングアプローチ（MTA）総論			1～3	講義 佐藤
6	MTA 演習（1）			1～4	演習 佐藤
7	MTA 演習（2）			1～4	演習 佐藤
8	まとめ				亀尾、佐藤
【使用図書】	<書名>		<著者名>		<発行所> <発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	特になし				
参考書	マニュアルらピーに対するクリニカル リーズニングのすべて		Mark A. Jones、Darren A. Rivett、亀尾 徹監訳		協同医書 2010・10,500円
その他の資料	必要に応じて配布				
【評価方法】 出席、授業態度、定期試験			【履修上の留意点】		